

0. はじめに

本マニュアルは、**4G版モバイルバックマルチコネクト※1**または**モバイルバック2(以下モバイルバック)**及び、**つながるアラカルト(出力制御)**サービスにお申し込みされた設備を対象としております。3Gルータを搭載したモバイルバックをご利用の場合は「つながるアラカルト (出力制御) モバイルバック追加施工簡易マニュアル」をご参照ください。
また、つながるアラカルト(出力制御)サービスのサービス内容、並びに対応出力制御ユニット※2につきましては、NTTスマイルエナジーの営業窓口までお問い合わせください。

サービス利用にあたって、以下の流れで施工を行います。本マニュアルは、下の図1にある『モバイルバックの追加施工を行う』の詳細手順について記載しております。

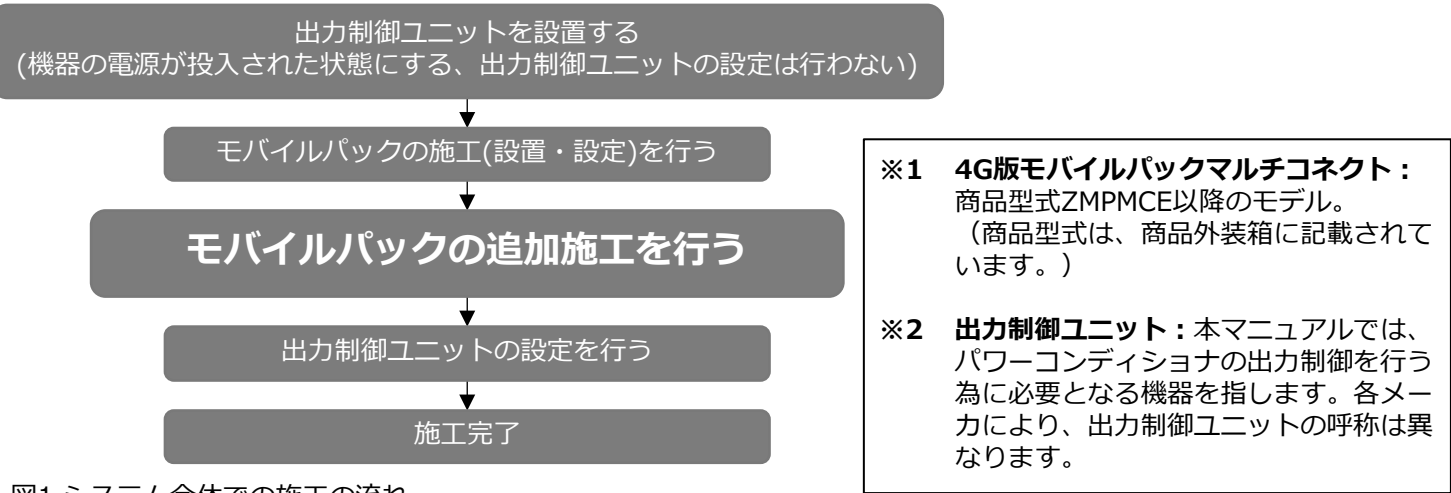


図1 システム全体での施工の流れ

1. 追加施工を実施頂くにあたっての注意事項

本マニュアルに記載された追加施工を行うにあたっては、以下の条件を守って頂く必要があります。

- 追加施工を行う前に必ず出力制御ユニットの設置を完了しておくこと
※つながるアラカルト(出力制御)対象機器の電源が入った状態にできること。
- 出力制御ユニットやその他周辺機器の電源は、モバイルバックとは別に準備すること
※出力制御ユニットやその他機器の電源をモバイルバック内の端子台からとらないこと。
- 出力制御ユニットの設定等は、本追加施工が完了した後に行うこと
※モバイルバックの追加施工が完了するまで、出力制御ユニットはサーバーと通信ができません。

2. 追加施工の流れ

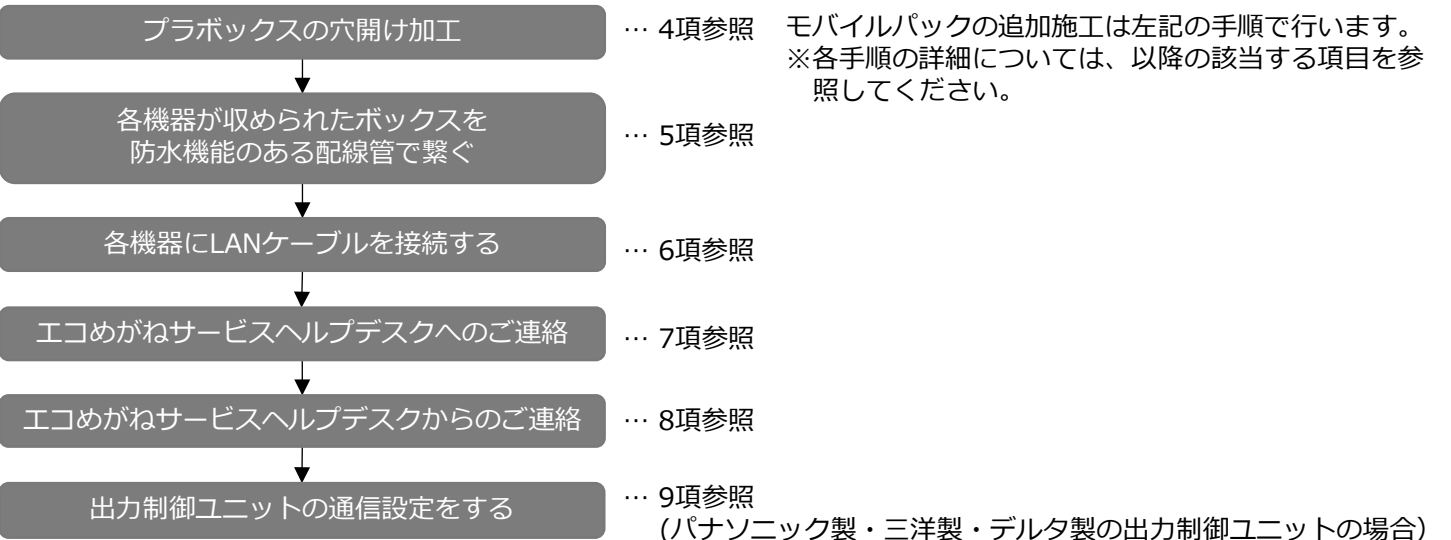


図2 モバイルバック追加施工の流れ

3. 必要準備物

表1 必要準備物

種別	準備物
機器類	・モバイルバック本体： 4G版モバイルバックマルチコネクト （商品型式：ZMPMCE以降のもの） または モバイルバック2 ・出力制御ユニット ・設定用Windows PC（ <u>パナソニック製・三洋製・SMA製※</u> の出力制御ユニットを設置する場合）
部材・工具類	・LANケーブル（設置用：カテゴリ5以上） ・設定用LANケーブル（ <u>パナソニック製・三洋製・SMA製※</u> の出力制御ユニットを設置する場合） ・PF管コネクタ ・防水機能のある配線管(PFD管) ・穴埋め用パテ ・モバイルバック穴あけ加工用工具

※ SMA製出力制御ユニットは、モバイルバック2のみ対応可能です。対応機器一覧は当社HPをご参照ください。
https://dev-www.eco-megane.jp/download_connection_service_unit/

4. プラボックスの穴開け加工

- （1）モバイルバックのプラボックスを開錠し、ふたを開ける。
- （2）ご準備いただくPF管コネクタに合わせ、モバイルバックの底面に穴開け加工する。
※穴を開ける際、工具などでプラボックス内部の機器を傷つけないよう注意してください。
- （3）（2）で開けた穴にPF管コネクタを取付ける。
- （4）出力制御ユニットが収納されているボックスを加工する。
※加工方法に関しては、ボックスの取扱説明書等を参照してください。

5. 各機器が収められたボックスを防水機能のある配線管(PFD管)で繋ぐ

- （1）モバイルバックのプラボックスと出力制御ユニットの収納ボックスの間を、
防水機能のある配線管(PFD管)で繋ぐ。
- （2）モバイルバックのプラボックス、出力制御ユニットの収納ボックスに配線管を通した際に、
ボックスと配線管の間に隙間が生じないようにパテで穴埋め加工をする。

6. 各機器にLANケーブルを接続する

(1) モバイルパックのプラボックスと出力制御ユニットの収納ボックスを繋いでいる配線管に、設置用のLANケーブルを通す。

【SVセンサにLANの空きポートがあるモデル】

モバイルパックのSVセンサ下面の空いているLANポートにLANケーブルを接続する。(図3)

※基本的には、LAN Aに機器を接続してください。LAN Aが既に使用されている場合は、LAN Bに接続してください。

【Hubが搭載されているモデル】

モバイルパックのHubの空きLANポートにLANケーブルを接続する。(図4)

(3) 出力制御ユニットのLANポートにLANケーブルを接続する。
※出力制御ユニットによって、接続先のポート名が異なります。
出力制御ユニットの取扱説明書を確認してください。

(4) 出力制御ユニットの電源を一旦OFFにし、再度電源を投入する。

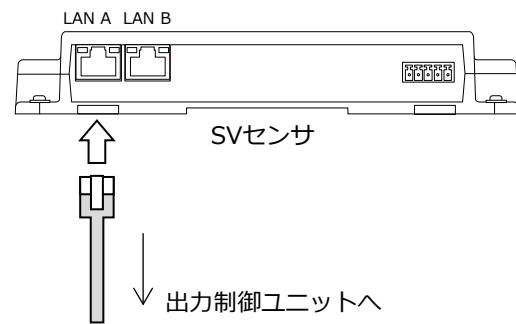


図3 モバイルパックのSVセンサへのLANケーブルの接続

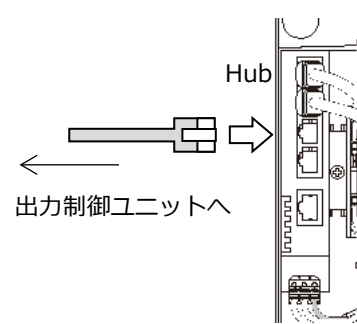


図4 モバイルパックのHubへのLANケーブルの接続

7. エコめがねサービスヘルプデスクへのご連絡

(1) エコめがねサービスヘルプデスクに電話をかけ、以下の情報を伝える。

情報

- ・モバイルパックの商品ID
- ・出力制御ユニットの製品型式 ※製品型式については、同梱されている取扱説明書をご確認ください。

ご連絡先

施工に関する
ご質問・ご相談は…

エコめがね
サービス
ヘルプデスク

050-3185-6842

受付時間
10:00 ~ 17:30

※年末年始・夏季休暇等の当社指定休日は除きます。

(2) エコめがねサービスヘルプデスクにて、必要な設定を行います。
※設定に15分程度お時間をいただきます。

8. エコめがねサービスヘルプデスクからのご連絡

(1) 設定完了後、エコめがねサービスヘルプデスクより連絡が入ります。

引き続き、出力制御ユニットの設定・動作確認を行ってください。

9. 出力制御ユニットの通信設定をする

パナソニック製・三洋製・デルタ製・オムロン製※・SMA製※・ダイヤゼブラ電機（旧：田淵電機）製の出力制御ユニットの場合は、以下のように通信設定を行ってください。

👉三菱製・日立アプライアンス製※の出力制御ユニットの場合は設定不要です。(2)へ進んでください。

※オムロン製・SMA製・日立アプライアンス製の出力制御ユニットは、モバイルパック2のみ対応可能です。

(1) 出力制御ユニットのネットワーク設定を、DHCP無効または手動に変更して、表2の通りに設定を行う。

※出力制御ユニットにより、設定の際に操作する機器が異なります。

- ・パナソニック製・三洋製・SMA製※：設定用PCにて設定
- ・オムロン製※：出力制御ユニット本体にて設定
- ・デルタ製：パワーモニターにて設定
- ・ダイヤゼブラ電機（旧：田淵電機）製：リモコンにて設定

表2 出力制御ユニットのネットワークの設定項目

項目	設定値
IPアドレス	192.168.1.50
サブネットマスクまたはネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ または ゲートウェイIP または ゲートウェイ	192.168.1.101
優先DNS または DNSサーバ または DNS	8.8.8.8
代替DNS	8.8.4.4

…**デルタ製**は画面左側の入力欄に該当

…**デルタ製**は画面右側の入力欄に該当

…**オムロン製・ダイヤゼブラ電機（旧：田淵電機）製・SMA製**は入力項目なし

- ・出力制御ユニット本体にIPアドレス設定のスイッチがある場合は、本体の操作でDHCP設定から固定IPアドレス設定に変更してください。
- ・詳細な手順は、出力制御ユニットのメーカーの取扱説明書に従ってください。
出力制御ユニットに関するお問い合わせは、お手数ですがメーカーの窓口にお問い合わせくださいますようお願いいたします。

(2) 出力制御ユニットの動作確認を行う。
・出力制御ユニットによっては、電源の再投入(電源のOFF/ON操作)が必要になる場合があります。

● 設定用PCとSVセンサを接続する際には、設定用PCのネットワーク設定を表3の通りに行ってください。

表3 設置用PCのネットワークの設定項目

項目	設定値
IPアドレス	192.168.1.200
サブネットマスク	255.255.255.0

施工に関する
ご質問・ご相談は…

エコめがね
サービス
ヘルプデスク

050-3185-6842

受付時間
10:00 ~ 17:30

※年末年始・夏季休暇等の当社指定休日は除きます。